

2019年10月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年3月11日 東

上場会社名 株式会社ウイルコホールディングス 上場取引所
 コード番号 7831 URL <http://www.wellco-corp.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長(氏名) 若林裕紀子
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 林岳志 (TEL) 076-277-9831
 四半期報告書提出予定日 2019年3月12日 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年10月期第1四半期の連結業績(2018年11月1日~2019年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年10月期第1四半期	3,997	7.1	△172	—	△168	—	△179	—
2018年10月期第1四半期	3,733	△13.5	△115	—	△204	—	△203	—

(注) 包括利益 2019年10月期第1四半期 △333百万円(—%) 2018年10月期第1四半期 △196百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年10月期第1四半期	△7.31	—
2018年10月期第1四半期	△8.26	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年10月期第1四半期	16,083	5,844	36.3
2018年10月期	16,753	6,226	37.2

(参考) 自己資本 2019年10月期第1四半期 5,844百万円 2018年10月期 6,226百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年10月期	—	0.00	—	2.00	2.00
2019年10月期	—	—	—	—	—
2019年10月期(予想)	—	0.00	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年10月期の連結業績予想(2018年11月1日~2019年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,800	3.5	280	—	280	—	200	—	8.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2019年10月期1Q	24,650,800株	2018年10月期	24,650,800株
-------------	-------------	-----------	-------------

② 期末自己株式数

2019年10月期1Q	52,690株	2018年10月期	52,690株
-------------	---------	-----------	---------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2019年10月期1Q	24,598,110株	2018年10月期1Q	24,598,111株
-------------	-------------	-------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載した予想数値は、現在入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 2 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2018年11月1日～2019年1月31日)における我が国経済は、2018年10-12月期のGDP成長率が、年率換算で実質1.9%増と2四半期ぶりのプラス成長となりました。国内経済は個人消費および設備投資も底堅く推移しているものの、海外においては英国のEU離脱問題や米中の通商摩擦により、世界経済の成長が鈍化し、その影響が我が国に波及する見込みとなっております。

当社グループを取り巻く環境は、紙の国内出荷は前年同月対比で20か月連続減少、うち、新聞用紙は15か月連続の減少となりました。価格面では、製紙各社の値上げは着実に進んでおります。一方、インターネットを利用したデジタル広告等はますます拡大を継続しております。

このような環境の中、情報・印刷事業におきましては、チラシや無料情報誌等の売上は増加に転じました。また、当社独自製品の売上も伸び、ECサイトからのデジタル印刷受注も増加しました。また、当社独自製品の紹介サイト充実にも注力しており、さらなる売上拡大を目指しております。その結果、セグメント売上高は2,874百万円(前年同期比13.8%増)と増収になりました。利益面ではデジタル印刷や当社独自製品の販売が伸び、製造オペレータ配置の最適化や多能工化等による生産性向上により、セグメント利益は95百万円(前年同期比649.4%増)となりました。

メディア事業につきましては、収益改善のため情報誌発行地域の見直し、経営効率化のため事務所の移転・統廃合を進めております。また、顧客ホームページリニューアル事業の拡大を図りましたが、情報誌における広告収入の落ち込みによる減益をカバーするまでにはいたりませんでした。その結果、セグメント売上高は428百万円(前年同期比24.2%減)、セグメント利益は55百万円の損失(前年同期は57百万円の損失)となりました。

知育事業につきましては、主力商品である音の出る絵本の新刊・重版需要ともに堅調に推移し、小学校の英語教育授業実施に伴い、音ペン等の教育玩具の新規引き合いも増加しております。また、本年から実施される幼稚園保育園の無償化に伴うマーケットの開発と新たな商品投入にも注力しております。その結果、セグメント売上高は935百万円(前年同期比13.9%増)でした。利益面では為替対策やグループシナジーによる原価低減策は功を奏しましたが、発行数増加に伴う在庫増加により、一時的な評価上の損失が増加した結果、セグメント利益は102百万円の損失(前年同期は39百万円の利益)となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は3,997百万円(前年同期比7.1%増)となり、営業損失は172百万円(前年同期は営業損失115百万円)、経常損失は168百万円(前年同期は経常損失204百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は179百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失203百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は16,083百万円と、前連結会計年度末に比べて669百万円減少いたしました。これは主として、M&Aによる株式の取得234百万円等による現金及び預金の減少424百万円、受取手形及び売掛金の減少150百万円によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は10,239百万円と、前連結会計年度末に比べて286百万円減少いたしました。これは主として、支払手形及び買掛金の減少248百万円、長期借入金の減少183百万円、電子記録債務の増加356百万円によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は5,844百万円と、前連結会計年度末に比べて382百万円減少いたしました。これは主として、利益剰余金の減少228百万円、その他有価証券評価差額金の減少117百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年10月期通期の業績予想につきましては、去る2018年12月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,850	3,426
受取手形及び売掛金	3,696	3,545
商品及び製品	700	656
仕掛品	158	166
原材料及び貯蔵品	197	264
その他	321	239
貸倒引当金	△15	△20
流動資産合計	8,908	8,277
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,147	1,132
機械装置及び運搬具(純額)	684	656
土地	2,602	2,602
その他(純額)	1,378	1,325
有形固定資産合計	5,812	5,716
無形固定資産		
のれん	500	477
その他	83	78
無形固定資産合計	584	556
投資その他の資産		
投資有価証券	1,019	1,105
長期貸付金	142	147
破産更生債権等	34	16
繰延税金資産	0	6
その他	343	331
貸倒引当金	△91	△72
投資その他の資産合計	1,447	1,534
固定資産合計	7,844	7,806
資産合計	16,753	16,083

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年1月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,844	1,596
電子記録債務	1,307	1,664
短期借入金	450	550
1年内返済予定の長期借入金	762	742
リース債務	232	233
未払金	503	467
未払法人税等	37	8
預り金	13	21
返品調整引当金	57	43
賞与引当金	90	44
資産除去債務	14	4
その他	231	142
流動負債合計	5,545	5,518
固定負債		
長期借入金	2,881	2,697
リース債務	1,208	1,149
退職給付に係る負債	480	484
繰延税金負債	307	283
資産除去債務	24	24
その他	79	81
固定負債合計	4,981	4,721
負債合計	10,526	10,239
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,667	1,667
資本剰余金	1,758	1,758
利益剰余金	2,641	2,412
自己株式	△4	△4
株主資本合計	6,063	5,834
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	89	△27
繰延ヘッジ損益	34	1
為替換算調整勘定	12	9
退職給付に係る調整累計額	26	24
その他の包括利益累計額合計	163	9
純資産合計	6,226	5,844
負債純資産合計	16,753	16,083

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年11月1日 至2018年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年11月1日 至2019年1月31日)
売上高	3,733	3,997
売上原価	2,991	3,236
売上総利益	742	761
販売費及び一般管理費	857	933
営業損失(△)	△115	△172
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	5	5
受取賃貸料	5	5
為替差益	—	6
受取保険金	2	—
その他	5	9
営業外収益合計	20	29
営業外費用		
支払利息	21	19
持分法による投資損失	9	0
不動産賃貸原価	2	1
為替差損	74	—
支払手数料	2	4
その他	0	0
営業外費用合計	109	25
経常損失(△)	△204	△168
特別利益		
固定資産売却益	0	—
投資有価証券売却益	6	0
特別利益合計	6	0
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純損失(△)	△198	△168
法人税、住民税及び事業税	3	5
法人税等調整額	1	5
法人税等合計	5	10
四半期純損失(△)	△203	△179
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△203	△179

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年11月1日 至2018年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年11月1日 至2019年1月31日)
四半期純損失(△)	△203	△179
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	23	△117
繰延ヘッジ損益	△20	△33
為替換算調整勘定	△0	△1
退職給付に係る調整額	1	△1
持分法適用会社に対する持分相当額	2	△0
その他の包括利益合計	6	△153
四半期包括利益	△196	△333
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△196	△333
非支配株主に係る四半期包括利益	0	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2017年11月1日 至 2018年1月31日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2018年1月25日 定時株主総会	普通株式	98	4.00	2017年10月31日	2018年1月26日	利益剰余金

II 当第1四半期連結累計期間(自 2018年11月1日 至 2019年1月31日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2019年1月29日 定時株主総会	普通株式	49	2.00	2018年10月31日	2019年1月30日	利益剰余金

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2017年11月1日至2018年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	情報・印刷 事業	メディア事業	知育事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,350	561	821	3,733	—	3,733
セグメント間の内部売上 高又は振替高	174	3	—	177	△177	—
計	2,525	564	821	3,911	△177	3,733
セグメント利益又は損失 (△)	12	△57	39	△5	△109	△115

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△109百万円は主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2018年11月1日至2019年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	情報・印刷 事業	メディア事業	知育事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,645	426	924	3,997	—	3,997
セグメント間の内部売上 高又は振替高	228	1	10	240	△240	—
計	2,874	428	935	4,238	△240	3,997
セグメント利益又は損失 (△)	95	△55	△102	△63	△108	△172

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△108百万円は主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。